

2024 年度事業報告書

NPO 法人アーツセンターあきた

1. 事業の実績・成果

(1) 総括

2024 年度は、秋田公立美術大学(以下、「秋美」という。)の社会連携事業と秋田市文化創造館指定管理事業に加え、自主事業として秋田市文化創造館内で展開するショップ・カフェの運営、油谷満夫アーカイブ事業やふるさと納税返礼品提供事業にも着手し、事業の幅を大きく広げた。

秋美社会連携事業について、既存事業の改善を継続するとともに、新規事業の企画や、受託事業の掘起しにむけた取組をはじめ、その成果が少しずつ顕在化しはじめている。秋田市文化創造館は来館者数、施設利用件数ともに昨年度よりさらに実績を伸ばし、事業においても秋田市内・県内にとどまらず、国内外でも注目される契機を創出している。

下半期には、事業の編成に応じて事務局内の体制変更を行った。事業を安定的に運営する組織基盤及び人材の強化が引き続き課題である。

(2) 秋田公立美術大学社会連携事業

秋美の研究・教育成果を地域とつなぐ社会連携事業と、大学 広報 事業の企画・制作を受託し、遂行した。

① 広報

全国の高校生を対象とした公募事業「全国高校生 何でも、アリ。Creative Award 2024」や、大学案内の制作、企画展の開催やウェブの運営、プレスリリースや記者等への直接の連絡を通じた情報発信を積極的に行い、大学の広報活動を補完した。収蔵作品や卒業生・助手らの作品で構成した企画展「漂着する思考―新屋浜をめぐる現代作家との対話―」を制作し、卒業生や助手らの発表機会を創出して大学広報に貢献するにとどまらず、外部資金獲得や美大生のインターンシップの機会を設ける等、当法人の専門性をフルに活かす事業となった。

② 教育

秋美学内公募「BIYONG SELECTION」の仕組みを構築し、採択された 4 件の展覧会の開催を通じて、学生の展示経験の蓄積を支援した。また、中高生を対象にしたデッサン、素描の講座や小学校中学年以上を対象にした「クリエイティブラボ」を開催した。デッサンや素描講座は、秋美入学者の輩出にもつながっている。

③ 地域連携

秋美と地域をつなぐ受託事業・受託研究のニーズやシーズを開拓するための、調査活動や相談対応を行った。秋美社会連携事業の事例をまとめたパンフレットを新たに制作したほか、秋田産学官ネットワークにも加入し、他機関の動向や公募研究費等の情報収集を行った。

④ 受託事業・受託研究

受託事業・受託研究を8件実施し、30件の相談に対応した。上記③地域連携の枠組みで制作したパンフレットにより認知が向上しているためか、相談件数は昨年度比で50%増加した。

⑤ 学生作品NFT化・学生作品募集販売業務

秋美学生や卒業生の作品をNFT化し、秋田市ふるさと納税の返礼品として提供する事業について、学生作品の募集とNFT化に係る業務を秋美から受託し遂行した。

(3) 秋田市文化創造館指定管理事業

① 施設管理

来館者数は 186,840 人と大幅に増加し、利用件数も増加が続いており、秋田市中心市街地の文化施設として認知が進んでいる。利用者の満足度も堅調な水準を維持しており、指定管理業務も 4 年目を迎えて安定感をさらに増している。一般財団法人地域創造が主催する全国の公共ホール勤務者向け研修や雑誌「地域創造」でも館の取組みが紹介され、先進的で独創的な取組みとして全国に紹介される機会が増している。

② 指定管理事業

「ソウゾウカンラボ」や「カタルバー」といった定番化した企画の改善に取組んだ他、ラーニング事業等を通じて新たな客層の来館を促した。また、次年度に向けたレジデンス事業の公募では、国内外から 306 件の応募があり、秋田市文化創造館への関心の高さがうかがえる結果となった。

また、民間財団の助成金を得て実施した「持続可能なアートプロジェクトのための人材育成研究会発足のためのキックオフミーティング」では、北海道・青森・秋田・宮城・京都のアートセンターの関係者と人材育成をテーマに問題意識の共有を図る先駆的な取組みに着手し、その結果をブログで発信したところ、アートプロジェクトに関わる関係者らから注目を集めた。

(4) 自主事業(非収益)

① 秋田市文化創造プロジェクト・フォローアップ事業「PARK—いきるとつくるのにわ」

秋田市から文化創造プロジェクト・フォローアップ事業を受託し、秋田市文化創造館を拠点としたクリエイターや市民協働型によるプロジェクトを制作した。

② 油谷満夫アーカイブ事業

秋田市在住の収集家・油谷満夫氏が集めた未整理・未分類の資料のアーカイブに、研究者や表現者、市民ボランティア等と協働で取り組むプロジェクト「1/1000 油谷コレクション」を立ち上げて実施した。民間助成金を活用し、外部専門家を招いたシンポジウムの開催や都内アートフェアでのプレゼンテーション等を通じ、秋田県内にとどまらず広く関係者の関心を喚起することができた。

③ その他

「市民協働ミーティング」、「あきた まちのえき」等の公共性の高い事業を受託し、企画・制作に従事した。

(5) 自主事業(収益)

① カフェ・ショップ運営

秋田市文化創造館内のカフェ・ショップ「OHAJIMARU」を運営。営業日数を昨年度より増やし、クルーズ船寄港にあわせた商品拡充や、地元のクリエイターを掘り起こす新規企画の展開等、売上増加に向けた試行錯誤を続けている。

② ふるさと納税返礼品提供事業

秋美学生や卒業生の作品を NFT 化し、ふるさと納税の返礼品として提供する事業に着手し、2 組の卒業生の作品の販売を開始した。秋田市や秋美、関連事業者との効果検証等を通じて、課題の洗い出しや戦略の検討を進めている。

2. 事業の実施に関する事項

別紙のとおり

以上

2024年度 事業報告書一覧

1. 非営利活動にかかる事業

(単位:人) (単位:円)

定款	プログラム名	プロジェクト名	事業期間	主たる会場	事業概要	協力機関	参加者数 (総数)	事業費
1.地域団体と連携した芸術活動の推進に関する事業	文化創造プロジェクト・フォローアップ事業	PARK-いきるとつくるのにお(略称:PARK)	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館ほか	秋田市が主催する「文化創造プロジェクト」のフォローアップ事業として、市民が主体性を発揮しながら文化芸術に触れる機会の創出、新たな活動が生まれる機運の醸成を図るための企画の立案、調整、情報発信、実施、記録、地域連携等を行う。また秋田市と協議をしながら、令和7年度の事業計画を作成する。	受託元:秋田市、助成:令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業	159,037	13,155,923
	うちのあかり地域ネットワーク醸成業務	うちのあかり地域ネットワーク醸成業務	2024/4/1 ~ 2024/10/31	旧日新保育園跡地および斜向かいのアトリエ(秋田市新屋)	NPO法人アートリンクうちのあかりを、地域に開かれたこれからの福祉施設を運営する団体にしていくことを目指し、主に秋田市新屋地区での地域ネットワークに参画し、うちのあかりの地域ネットワーク醸成のための次の施策を実施する。 (1) 新屋地域の住民や団体を参加対象とするイベント等のディレクション (2) 本業務における活動に対する新屋地域の住民や団体とのコーディネート (3) 本業務における活動記録作成	委託元:アートリンクうちのあかり/協力機関:学生サークルたきびっこ	207	248,587
	うちのあかり地域ネットワーク醸成業務	うちのあかり事業報告	2024/9/20 ~ 2024/11/30	秋田公立美術大学、アートリンクうちのあかり事業所、旧日新保育園跡地および斜向かいのアトリエ	アーツセンターが受託している地域ネットワーク醸成業務を含む、NPO法人アートリンクうちのあかりが取り組む地域展開事業について紹介するリーフレットPDFを制作する。具体的には、アートリンクうちのあかりが2024年度に取り組んだプロジェクトを「表現」「対話」「場」の3つにまとめ、展覧会やイベントへの出展・参加、対話に関するイベントや「あきたアートはだしのこころ」など主催事業の記録、斜向かいのアトリエや旧石野呉服店などでの取り組みをまとめる。	委託元:アートリンクうちのあかり	-	465,155
	令和6年度市民協働ミーティング運営等業務	令和6年度市民協働ミーティング運営等業務	2024/8/23 ~ 2025/3/21	にぎわい交流館AU	秋田市主催で例年開催する「市民協働ミーティング」の企画・運営業務委託を受ける。企画立案、参加者募集、申込受付、資料作成、開催準備、講座実施、アンケートの実施・集計・分析および報告書作成などを担う。令和6年度は、家庭や職場以外の場の創出・運営などの「子育て支援」をテーマとする。	委託元・主催:秋田市(中央市民サービスセンター)	32	562,792
	JR東日本×藝大「地方創生」企画	人々が交わり・集う「あきたまちのえき」	2024/11/29 ~ 2025/2/28	秋田駅ビルALS地下1F(秋田市中通7-1-2)	JR秋田駅ビルアルスの地下フロアをクリエイティブに活用し、駅前の活性化をはかることを目的に、市民と観光客が往来し滞るする場「まちの駅」をつくる。 東京藝術大学が主催し、運営は、trunkとNPO法人アーツセンターあきた。 期間中、会場内では様々な作り手や地元学生などが集まり交流する場となり、作品展示や映像上映、各種ワークショップ、マルシェなどを行う。	主催:東京藝術大学 共催:秋田ステーションビル株式会社 運営:trunk、NPO法人アーツセンターあきた 協力:東日本旅客鉄道株式会社 後援名義(申請予定):秋田市、秋田公立美術大学、マスコミ各社	4,850	1,106,040
	秋田公立美術大学社会連携事業(受託事業)	ドンパン娘ロゴ・キャラクター活用事業	2024/4/1 ~ 2025/3/21	秋田公立美術大学・大山市内	道の駅なかせんをドンパン節・ドンパン娘をテーマとした地域内外への発信拠点とするため、令和4年度「ドンパン娘シンボルキャラクター・ロゴ制作業務」で制作したキャラクターとロゴを活用し、ドンパン節の歴史や文化などを体感できる展示(常設・移動)デザインを作成する。ドンパン節・ドンパン娘への理解増進、地域の利潤創出につなげることを目的とする。	委託者:大仙市(大仙市役所中仙支所地域活性化推進室)	8	1,380,844

	秋田公立美術大学 社会連携事業 (受託事業)	にかほジオカルチャー研究	2024/4/1 ~ 2025/3/31	にかほ市内・秋田公立美術大学	にかほ市と秋田公立美術大学が連携協定を締結したことを受け、2022年度に教員・助手・学生などによる「ジオカルチャー」を主題に立ち上げた3つの領域「野外アクティビティ領域」「伝統・伝承領域」「地域資源領域」を継続し、にかほ市内を主とする調査・研究を行う。2024年度はこれまでの調査・研究の成果を報告するため、報告書等にまとめるとともに、展示や講演会などの実施を通じて地域への還元を視野に入れた取り組みも検討。本研究の発信と研究成果の共有を実施する。	委託者：にかほ市 協力：(一社)鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会	86	2,912,696
	秋田公立美術大学 社会連携事業 (受託事業)	秋田市写真展制作	2024/6/11 ~ 2024/8/31	秋田市文化創造館	秋田市・パッサウ市の姉妹都市提携40周年を記念して開催する写真展の企画制作を行う。	委託者：秋田市（企画調整課）	5,133	2,064,480
	自主事業	油谷満夫アーカイブ事業	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	秋田市在住の蒐集家・油谷満夫氏の収集品の整理・分類とアーカイブを行う。	助成：野村財団	3,566	3,163,828
	自主事業	「みんなのキンビ」プロジェクト広報協力	2024/12/16 ~ 2025/3/17	秋田県立近代美術館	秋田県立近代美術館主催事業「みんなのキンビ」プロジェクトの一環として開催される展覧会「笑う はひふへほ展」について広報協力する。	秋田県立近代美術館	-	2,864
2.地域産業と連携した産業創出や芸術を通じた技術支援を行う事業	秋田公立美術大学 社会連携事業	地域連携	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学のリソースを活用する案件開拓のため、県内自治体・企業との連携や教育事業を視野に入れた調査を行う。	-	-	792,257
	秋田公立美術大学 社会連携事業 (受託事業)	「あきた総文2026」マスコットキャラクターデータ化業務	2024/5/24 ~ 2024/10/31	秋田公立美術大学	地域の企業や自治体と秋田公立美術大学とつなぎ、大学の研究・教育活動の成果を還元する事業を実施する。	委託者：秋田県（秋田県教育庁全国高等学校総合文化祭推進室）	5	831,955
	秋田公立美術大学 社会連携事業 (受託研究)	日南工業オリジナルキャラクター活用研究	2024/4/24 ~ 2025/3/21	秋田公立美術大学、日南工業株式会社	日南工業社オリジナルキャラクターである「ナン子ちゃん」（3代目）を題材に、キャラクターを用いたブランディングに寄与する既存の活用方法に加え、新たな展開可能性を探るための実証的研究を実施する。本年度の研究として具体的には、①キャラクターの活用案を日南工業社員や秋田公立美術大学学生から募って、②秋田公立美術大学にてモックアップを制作し、その活用可能性を確認する。③アイデアやモックアップは研究成果としても蓄積し、日南工業や秋田公立美術大学の展示機会を利用した公開を通して、来場者等への評価調査とともにキャラクターの知名度向上を図る。	委託者：日南工業株式会社	8	302,031
	COI-NEXT 『森の価値変換を通じた、自律した豊かさの実現拠点』プロジェクト	「第14回ソウゾウの森会議」運営	2024/7/1 ~ 2024/7/31	秋田市文化創造館	2024年度より本格型に昇格した、COI-NEXT『森の価値変換を通じた、自律した豊かさの実現拠点』プロジェクトの一環として取り組む『ソウゾウの森会議』の第14回の企画・運営をおこなう事業。第14回は、秋田市文化創造館を舞台に、「失敗から学ぶ」をテーマに開催した。	-	69	179,360
	秋田公立美術大学 社会連携事業 (受託事業)	新規受託・相談対応	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田公立美術大学	地域の企業や自治体と秋田公立美術大学とをつなぎ、大学の研究・教育活動の成果を還元する事業を実施する。受託事業・受託研究について、2024年度は全体の案件成約数の目標を10件としていることから、6件の新規発掘を目標とする。具体的には新規受託相談対応、リサーチ、打ち合わせ等。	-	-	1,608,772
3.秋田公立美術大学が関わる芸術活動等の情報発信に関する事業	美大NFTアート事業	学生作品募集販売支援業務	2024/4/1 ~ 2025/2/28	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学の学生による作品をNFT化し、販売を支援する業務を受託し、遂行する。	委託元：秋田公立美術大学 学生課／協働：秋田市企画財政部 人口減少・移住定住対策課（ふるさと納税推進担当）、KDDIアジャイル開発センター株式会社	3	518,043
	美大NFTアート事業	NFT化業務	2024/4/1 ~ 2025/2/28	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学の学生を対象に、作品のNFT化を行う業務を受託し、遂行する。	委託元：秋田公立美術大学 学生課／協働：秋田市企画財政部 人口減少・移住定住対策課（ふるさと納税推進担当）、KDDIアジャイル開発センター株式会社	2	152,441

	秋田公立美術大学 社会連携事業	BIYONG POINT	2024 4/1	～ 2025 3/31	ビヨンポイント	秋田公立美術大学・大学院の学生・研究生を対象に展示発表機会や経験の蓄積を目的に、BIYONG POINTを会場にした公募事業を行う。BIYONG SELECTIONでは4人を選出し、展覧会を行う。	協力：CNA秋田ケーブルテレビ	389	2,435,241
4.展覧会や子どもを含む市民向け講座を通じた芸術の普及に関する事業	秋田公立美術大学 社会連携事業	NEOびじゅつ じゅんびしゅつ	2024 4/1	～ 2025 3/1	秋田公立美術大学、文化創造館、その他	11-15歳の青少年を対象にした感性をはぐくむアートスクールを制作する。アートスクールは、大人や専門家がサポートし、複数組みの対象者(個人、グループ)で決定したやりたいことを実践し目的意識を高めたクリエイティブな視点により深める「NEOびじゅつじゅんびしゅつ」と、普段は行ったことがない場所へ参加者が向かい、複数のチームで初めて出会った人とその日1日を自由に過ごすことができるクリエイティブな思考を育む「ヒマティーン・トリップ」を行う。	秋田公立美術大学(講師：坂本祥世)、虫とり専門家・梅津一史、ラートスクール(ノーザンハビネッツ所属)指導者：高橋靖彦、南部市民サービスセンター	13	1,947,271
	秋田公立美術大学 社会連携事業	ヒマティーントリップ	2024 4/1	～ 2025 3/21	秋田市近郊、秋田市外	青少年を対象にした感性をはぐくむアートスクールを制作する。	-	47	
	秋田公立美術大学 社会連携事業	サテライトセンター企画展	2024 4/1	～ 2025 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	美大の広報拠点として、美大のPRと研究・教育成果に親しむ機会の提供と目的に、サテライトセンターを会場にした企画展を企画制作する。一般市民を対象に秋田公立美術大学卒業生の活動を紹介する「卒業生シリーズ」では、Vol.13前川原綾香(VA卒)、Vol.14佐々木大空(VA卒)の個展を開催する。低年齢層・家族層をターゲットにした「雑がみランド」、一般市民と秋美ファンをターゲットにした「AKIBI ARTs MARKET」では学生作品販売を通して学生生活への理解促進と秋美ファン開拓を図る。情報発信コーナーでは、フォンテAKITA6Fを訪れる一般市民をターゲットに大学紹介のほか、学生作品発表機会や教員の研究成果、受託事業などの取り組みを紹介する。	-	15,285	7,193,850
5.秋田公立美術大学の地域連携や社会貢献、広報活動等の支援に関する事業	あそび×まなびのひろば ディレクション業務	あそび×まなびのひろばディレクション業務	2024 4/20	～ 2024 9/30	-	大森山公園を会場とする学生作品中心の展覧会「あそび×まなびのひろば」について、秋田県の森づくり県民事業にて大学主催で実施する。会場の特性を活かし、自然素材を用いた作品、空間制作を行い、会期約1ヶ月の展覧会を開催する。学生が広報物、現地サインなどの制作、開催期間中の会場メンテナンスを行い、運営にも携わる。秋田公立美術大学の授業「地域プロジェクト演習」として実施。	-	232	196,160
	秋田公立美術大学 社会連携事業	何でも、アリ。高校生Creative Award	2024 4/1	～ 2025 3/15	秋田公立美術大学、オンライン	秋田公立美術大学のPRを目的とした、全国の高校生対象の公募事業を実施する。	後援：文部科学省、秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会 協賛：JR東日本 秋田支社、JA全農あきた、秋田魁新報社、TDK歴史みらい館	223	5,120,794
	秋田公立美術大学 社会連携事業	大学案内	2024 4/1	～ 2025 3/31	秋田公立美術大学	秋田公立美術大学の受験広報用の冊子を制作する。	-	-	4,528,964

	秋田公立美術大学 社会連携事業	漂着する思考	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	秋田公立美術大学卒業生の優秀作品や秋美所縁の作家の活動を通して秋美の今を提示する展覧会を開催する。卒業・修了展の優秀作品と、アートシーンで活躍する作家（教員・助手）を取り上げ、美術工芸短大時代から収蔵する工芸作品等も含めてアーカイブする企画である。テーマは「漂着する思考-新屋浜をめぐる現代作家との対話-」。ナマハゲなどの来訪神が訪れ、新屋浜には鯨が漂着し、山並みから里に熊が訪れる秋田では、これらが土地の「風土」として語られる一方、表現者の思考にも影響を与え、作品や記録、表現の痕跡もまた「風土」を形成する有象無象の漂着物と捉えることができる。本展ではそれら表現者の思考や記録、痕跡を漂着物に喩えながら、工芸から現代アートによって「漂着する思考」を提示。自分らしい表現を探し、新しい活動を生み出す拠点として機能する秋田市文化創造館で開催することで、地域の人々と巻き込み、新しい表現を生み出すきっかけを作る。	主催：公立大学法人秋田公立美術大学・NPO法人アーツセンターあきた（秋田市文化創造館指定管理者）/企画制作：NPO法人アーツセンターあきた/キュレーション：高橋ともみ/ビジュアルデザイン：越後谷洋徳/インストール：國政サトシ・青木邦仁/監修：藤浩志/助成：芸術文化振興基金・公益財団法人三菱UFJ信託地域文化財団/後援：秋田県・秋田県教育委員会・秋田市・秋田市教育委員会・秋田魁新報社・朝日新聞秋田総局・読売新聞秋田支局・毎日新聞秋田支局・秋田経済新聞・NHK秋田放送局・ABS秋田放送・AKT秋田テレビ・AAB秋田朝日放送・CNA秋田ケーブルテレビ	1,375	2,729,206
	秋田公立美術大学 社会連携事業	大学広報	2024 4/1	2025 3/31	秋田公立美術大学	各種事業広報を目的に、ウェブサイトやSNSを運営する。 ①ウェブサイト ②SNS（Facebook、Instagram、YouTube）	-	-	364,431
	秋田公立美術大学 社会連携事業（受託事業）	柳澤鉄工所×秋田公立美術大学 新製品開発合宿プロジェクト	2024 9/27	2025 3/21	秋田公立美術大学、株式会社柳澤鉄工所	柳澤鉄工所の社員と秋田公立美術大学の教員・学生がタッグを組み、柳澤鉄工所の知見や技術力と、秋田公立美術大学のデザイン技術や発想力を駆使した新製品開発プロジェクトを始動し、新たな市場に参入する製品開発を目指す。プロダクトデザインを専攻する学生2名が、教員と共に実際に鹿角に滞在し、柳澤鉄工所の職人の技術を学んだ経験をもとにして、鉄工所の特色を活かし、その技術を用いた商品のデザイン案を提案し、試作品を制作する。最終的には試作品完成報告会を行い、秋田公立美術大学の学生がデザイン案の意図などをプレゼンしつつ、柳澤鉄工所の職人と意見交換を行う。	委託者：株式会社柳澤鉄工所	56	525,644
	秋田公立美術大学 社会連携事業（共同研究）	能代街なか資源再活用プログラム開発研究	2024 4/1	2025 3/31	秋田公立美術大学	能代市中心市街地の空きスペースを活用し、中心市街地の新しい活用可能性を探るため、中心市街地での活動スペースに乏しい若者世代、特に高校生を対象としたフリースペースを運営し、既存の施設では発生しにくい多様なコミュニケーションの場としての「高校生の居場所」を創出する。	共同研究者：合同会社八峰能代洋上風力、協力：のしろ家守舎	622	1,635,819
6.芸術に関する技術指導に関する事業	秋田公立美術大学 社会連携事業	デッサンスクール	2024 4/1	2025 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	中高生を対象にしたデッサン教室を運営する	-	139	982,357
	秋田公立美術大学 社会連携事業	素描Lab	2024 4/1	2025 3/31	秋田公立美術大学サテライトセンター	中高生を対象としたデッサン自習スペースを開講。月1回のペースで、合評会を開講。会費は月額3,500円（税込）。また、デッサンスクールの現旧受講者とともに、3月を目途にホームカミングデイを開催し、受講者同士の交流の機会を設ける。通年開催として昨年から引き続き会員募集中。素描Lab.申し込み者は該当年度の会員となり、毎月の会費の納入をもって会員資格を有し自由にデッサンルームを利用できる。	-	794	1,706,986
	秋田公立美術大学 社会連携事業（受託事業）	美術活性化アウトリーチ事業（高校生対象）	2024 6/28	2024 9/30	にぎわい交流館AU	県内高校の美術部員・顧問を対象に、表現力や技術力の増進と指導手法の向上を目的に、秋田公立美術大学の教員を講師とするアウトリーチを実施し、本県の文化芸術を担う若手の育成を図る。	委託者：秋田県文化振興課	113	216,776
7.芸術作品等の流通・販売に関する事業	自主事業	出版事業	2024 4/1	2025 3/31	-	各種事業の成果を書籍等の形で出版・販売する。	-	-	359,185

8.公共施設等の管理・運営事業	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	管理運営（共通）	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	館の運営に必要な環境を整備し、円滑に事務処理を行う。 (1) 施設予約システム運営 (2) 事務機器リース (3) 通信・情報共有環境整備 (4) 公用車リース (5) その他管理的経費	-	-	30,556,456
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	事業評価	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	秋田県内外の有識者を外部評価委員として委嘱し、文化創造館の成果を検証、可視化し、館の取組みの理解促進につなげる。 (1) 外部評価委員の選任・委嘱 (2) 外部評価委員会の開催	-	10	424,933
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	職員研修	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	施設利用者や各種の相談を目的とした来館者の満足度を高めるために、職員が施設や設備・備品に習熟し、業務をより効果的に進められるような研修や情報収集・調査を実施。 (1) ホスピタリティ、施設貸出業務習熟研修 (2) 専門技術研修 (3) 避難訓練 (4) 外部機関等の視察研修	-	-	441,834
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	施設広報	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	施設の利用促進を図るために、施設広報に係る活動を実施 (1) DMの送付 (2) 施設の利用ガイドの制作・配布 (3) 館内サイン等の制作・メンテナンス (4) マーケティング戦略の立案 (5) 視察・取材対応	-	-	240,808
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	施設維持管理（業務委託費）	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	清掃や造園、設備のメンテナンスに係る業務を専門業者に委託し、効率的に安全な施設運営を行う。2023年度の実績を踏まえつつ、設備等に応じて業者が固定しないものは見積り合わせや入札等を実施して、経費節減に努める。 (1) 清掃業務：株式会社友愛ビルサービス (2) 造園：アルファグリーン株式会社 (3) 設備メンテナンス	-	-	11,908,389
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	施設維持管理（光熱水費）	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	施設利用者の利便性と文化創造館のブランディングを担保しつつ、光熱水費の上昇を抑制する。 (1) 電気代：利用しない箇所の消灯（職員通路・更衣室・会議室・倉庫・スタジオA2/B）、利用しない箇所の空調停止 (2) ガス代：利用しない箇所の空調停止 (3) 水道代	-	-	9,574,384
	秋田市文化創造館指定管理事業（管理）	消耗品	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館	在庫管理を効率化する仕組みを構築・運用し、適正な消耗品の管理を実現する。 (1) 事務用品：月当たりの消費量を試算し、発注頻度を定めて運用する。 (2) 衛生用品：月当たりの消費量を試算し、発注頻度を定めて運用する。 (3) 館内外補修用品	-	-	585,552
	秋田市文化創造館指定管理事業（空間の提供）	フリースペースの活用	2024/4/1 ~ 2025/3/31	秋田市文化創造館他	館内外で、イベント等が行われている時だけでなく、市民が日常的に利用できる多様な空間と空間体験を提供する。 (1) 本棚の運営等 (2) ソウゾウカンラボ「リソ体験会」、「リソの日」、「3Dプリンターの日」 (3) スペースのモニター利用「ヨルカツ」「フリーキッチンの日」「オープンスタジオ」 (4) フリー・オープン・デイ「チャレンジマーケット」 (5) 事業パートナーとの連携	協力：あきた芸術劇場ミルハス、秋田市立図書館明徳館、にぎわい交流館AU、秋田県立美術館、秋田市商工会議所など	3,542	6,135,930

秋田市文化創造館指定管理事業 (機会の提供)	ラーニングプログラム	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	新たな来館者の掘起しと、活動のヒントとなる学びの機会を提供することを目的に、トークやワークショップ等を実施する。事業パートナースペース運営者と連携し、ショップでの物販と接続させるとともに、レポートをウェブに掲載して訴求を図る。 (1) 「ものづくりトーク・ワークショップ」年間4回開催 (2) 「活動のヒント・学びの機会を提供するトーク・ワークショップ」年間6回開催	-	594	5,609,901
秋田市文化創造館指定管理事業 (機会の提供)	コミュニケーションプログラム	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館 ほか	来館者・参加者間の対話をうながし、世代や社会的属性等を超えたつながりや交流、ネットワーク形成の機会を設ける。 (1) カタルバー—日店主：特定のテーマを深めたい人、誰かと語り合いたい人がゆるやかに集まる場として開催。参加者同士のネットワークの形成や仲間づくりが発生する場をめざす。 (2) 出張カタルバー／オープンソース化：創造館以外のまちの中で誰もが気軽に語る場を設けきっかけとなることをめざして、カタルバーの「オープンソース化」を試験的に実施する。	-	228	
秋田市文化創造館指定管理事業 (創造支援)	コンシェルジュサービス	2024 5/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	周辺や館内の案内、利用相談等に対応するコンシェルジュブースを1Fコミュニティスペースに常設。定期的に相談会を実施し、新たな相談者・利用者の開拓につなげる。 (1) コンシェルジュブース (2) 相談会	-	56	1,440,209
秋田市文化創造館指定管理事業 (創造実験)	レジデンス事業	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	創造館を拠点に、まちに広がる実験的な活動を行うクリエイターをジャンルを問わず国内外から公募。秋田にゆかりのあるクリエイター、キュレーターを審査員に迎え、2組を採用。	-	320	3,061,393
秋田市文化創造館指定管理事業 (地域連携)	中心市街地の団体・施設等の連携	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館他	芸術文化ゾーン活用研究会他、中心市街地の団体・施設等と情報交流や広報協力、企画の共催等の連携を図る。	協力：あきた芸術劇場ミルハス、秋田市立図書館明徳館、にぎわい交流館AU、秋田県立美術館、秋田市商工会議所など	0	899,755
秋田市文化創造館指定管理事業 (地域連携)	コーディネーター育成のためのアートマネジメント講座	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	アートプロジェクト等のコーディネーター育成のための講座を開催する。 (1) ユースカウンスル事業 (2) 公開勉強会	-	38	
秋田市文化創造館指定管理事業 (情報発信・アーカイブ)	共通	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	文化創造館の各種事業を周知するための、各種共通業務。	-		5,971,112
秋田市文化創造館指定管理事業 (情報発信・アーカイブ)	告知	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	文化創造館の各種事業を周知するために、多様な媒体を用いて情報を事前に発信する。 (1) ウェブ (2) SNS (3) メールマガジン (4) イベントカレンダー（告知／毎月） (5) プレスリリース、メディアリレーション	-	1,615,130	
秋田市文化創造館指定管理事業 (情報発信・アーカイブ)	レビュー	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	文化創造館の各種事業についての理解を促すために、多様な媒体に事業のレポートやレビュー、企画記事を掲載する。 (1) ウェブ (2) 情報紙（年2回） (3) アニュアルレポート（年1回） (4) 事業紹介展示	-	5,380	
秋田市文化創造館指定管理事業 (情報発信・アーカイブ)	アーカイブ	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	事業について写真・映像・テキストで記録・保存する	-	-	
秋田市文化創造館指定管理事業 (情報発信・アーカイブ)	「やまは蔵、まちの原木、ケズリカケの木々」記録集の販売	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館他	臼井仁美展覧会の記録集の販売	-	11	
								25,206

9.その他目的を達成するために必要な事業	自主事業	法人広報	2024 4/1	2025 3/31	-	法人事業について認知と理解を促進するために、ウェブサイト（artscenter-akita.jp）とSNSを運営する。ウェブサイトについては、サイトへの誘導強化とブランディングのためのオリジナルコンテンツの企画を行う。また、職員による講演や取材協力を積極化し、法人名・法人事業についての認知と理解を促す。	-	-	1,105,368
	自主事業	新規事業開拓	2024 4/1	2025 3/31	-	法人のリソースへの対外的な認知・理解を高めるため、積極的に営業・調査活動を行う。	-	-	610,790

2. その他の事業

2-3.各種商品の企画販売	自主事業	ふるさと納税返礼品事業	2024 4/1	2025 3/31	-	秋田公立美術大学生・卒業生らが制作する芸術作品等を、ふるさと納税のプラットフォームを用いて流通・販売する。	秋田公立美術大学、秋田市	1	277,205
2-3.各種商品の企画販売	自主事業	○HAJIMARU運営	2024 4/1	2025 3/31	秋田市文化創造館	秋田市文化創造館1階の事業パートナースペース（カフェ・ショップ）を「○HAJIMARU」として運営する。	-	0	5,904,135